

中津市民病院 広報誌

ゆりかご



Vol.26
平成30年9月
発行



目 次

● 中津市民病院登山部	P2
● 新任医師紹介	P3
● トピックス	P4～P11
1. 第28・29回中津市民病院健康教室	P4
2. ふれあい看護体験	P5
3. 緩和ケア研修会	P6
4. 宝塚市民病院 沼野尚美先生の講演会	…P7
5. 大規模災害時医療活動訓練及び 外来トリアージ訓練	…P8
6. 地域連携会	…P9
7. がん化学療法学びのすすめ	…P10
8. 研修報告会	…P11
● 外来診療担当医表	…P12

中津市民病院登山部

中津市民病院登山部は、泌尿器科岩渕直人医師を会長とし、平成24年に結成しました。結成当初は山の事を知るメンバーは少なく歩き方や必要な道具もわかりませんでした。

しかし、経験を重ねて現在は安全に登山を楽しむ事ができるまで成長しました。職場のスタッフと仕事の場を離れ山の中で会話を楽しみ、全員が登頂できるように励まし合いながら歩き、山のてっぺん一緒にお弁当を食べる時は何よりも楽しい時間となります。

山の中では自由です。職種や役職の壁を越えて友人になる事ができます。共に働く職員だからこそ日頃のコミュニケーションが大切です。職場を離れて一緒に楽しく過ごせるメンバーを常に募集中です。

おいしい空気と青い空と、少しの疲労感を味わった後のお弁当と一緒に食べませんか？

いつでも参加大歓迎です。是非ひと時のスローライフと一緒に楽しみましょう！



新任医師紹介

今年度から当院に勤務する医師を紹介します。



緩和ケアセンター

武末 文男 Dr. (たけすえ ふみお)

8月より赴任いたしました武末です。私は九州大学医学部を卒業後に外科医として働いたのち、厚生労働省で医師免許を持った役人として働いてきました。しかし、元々地域での医療に关心があり、この度、市民病院で緩和ケアを行いつつ、市民の方々により良い医療や介護を提供するシステム創りに取り組んで参りたいと思っております。そのため、みなさまから中津の事を教えていただけたら幸いです。どうかよろしくお願い申し上げます。



産婦人科

松本 治伸 Dr. (まつもと はるのぶ)

6月に赴任してまいりました産婦人科部長の松本と申します。これまで大分大学病院で主に婦人科悪性腫瘍(子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんなど)の診療や研究にあたってきました。中津市民病院では婦人科悪性腫瘍の治療はもちろん、患者さんの負担の少ない腹腔鏡手術も積極的に行っていきたいと考えております。県北の産婦人科医療に貢献できるよう精一杯がんばりたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



産婦人科

麻生 咲季 Dr. (あそう さき)

7月より赴任致しました産婦人科の麻生咲季と申します。今まで大分市内の病院で勤務しておりました。中津市の医療に携わり、少しでもみなさまの力になれるよう懸命にがんばります。宜しく御願い致します。



ト

ピ

ツ

ク

ス

第28・29回中津市民病院健康教室

平成30年4月21日(土)14時より中津市民病院2階講堂において、当院脳神経外科部長 古賀広道医師による「脳血管障害などの後遺症として手足のこわばりで悩んでいませんか?」と題した第28回健康教室を開催しました。

講演では悪化した脳神経機能の改善を目的とした「機能的脳神経外科」の分野から運動障害の「痙攣(けいしゅく)」、歩行障害、認知機能低下、尿失禁の3大症状を来す「正常圧水頭症」の症状説明から実際の治療方法の紹介などがありました。講演ではイラストや映像、写真などを使ってわかりやすく説明があり、講演会後の質疑応答では会場からも質問が寄せられました。

また平成30年8月25日(土)にも、消化器内科医長 大森薫医師による「肝臓病診断と最新の治療について」と題した第29回健康教室を開催し、中津市内をはじめ近隣市町村の市民や医療福祉関係者、多くのみなさまの参加を頂きました。

講演ではB型・C型ウイルス性肝炎の診断や内服による抗ウイルス薬治療、その他にも脂肪肝や肝硬変、肝臓がんの検査や治療など最新の話題について写真やイラスト等を使ってお話ししました。参加者からは「内容がわかりやすくて良かったです。」「治療について具体的な説明があって勉強になりました。」等の感想が聞かれました。

次回健康教室は平成31年2~3月を予定しています。詳細が決まり次第、市報等でお知らせしたいと思います。



ふれあい看護体験

毎年、5月12日は「看護の日」です。近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ制定されました。そして、12日を含む1週間を「看護週間」として、“看護の心をみんなのこころに”をテーマに「ふれあい看護体験」が実施されています。

当院では、平成30年5月8日(火)に市内在学中の看護や医療に関心のある高校生が15名参加されました。病院内でケアを通して患者さんとのふれあいや看護師の働きを見ることによって、人に対する世話や看護するこころを実感してもらうことができました。

体験終了後は、看護師を含めた懇親会が開催され、「医療の道に進む気持ちが高まった」「やりがいのある仕事」など感想が聞かれ、将来の進路を考える貴重な体験となりました。



緩和ケア研修会

平成30年6月2日(土)、3日(日)の2日間、医師を対象とした緩和ケア研修会を開催しました。

研修会は緩和ケア概論から始まり、がん性疼痛や呼吸困難・消化器症状への対応、がん診療におけるコミュニケーション技術、地域連携や療養場所の検討など幅広い内容で行われました。講義だけではなく、少人数のグループワークやロールプレイなどを通じ、活発な意見交換が行われていました。

また、リレーフォーライフジャパン大分のがん経験者(サバイバー)より、それぞれの体験や医療者への思いについて話もありました。

今回は研修医の受講者が多く、「がん告知などロールプレイ形式の研修がとても良かった」「がん患者さんから直接お話を聞けたのが良かった」「痛みの評価や実際の薬の処方について等幅広く学べてよかったです」などの感想が聞かれました。



宝塚市民病院 沼野尚美先生の講演会

平成30年7月27日(金)に宝塚市民病院チャプレン・カウンセラーの沼野尚美先生による院内講演会が開催され、多くの職員が参加しました。

「末期がん患者の心のケア～患者とのコミュニケーションのとり方～」をテーマに、ご講演いただき、患者のスピリチュアルペインについて、「5つのさけび」と題して、とてもわかりやすく教えていただきました。スライドを使用せず、質問も一切受け付けないという沼野先生独自のご講演でしたが、先生のすばらしい表現力に引き込まれ、笑いや涙の絶えない2時間だったと感じています。

今回の講演会で話されていた事例は、私達も経験したことのあるものが多くあり、普段の関わりを振り返る良いきっかけとなりました。私たち医療者は、患者さんの心のさけびに目を向け、耳を傾け、向き合う姿勢が求められているのだと再認識しました。緩和ケア病棟の開設という新たな節目を迎えるにあたり、多くの職員が緩和ケアの在り方について学ぶことのできた講演会でした。



大規模災害時医療活動訓練及び外来トリアージ訓練

平成30年8月4日(土)に、南海トラフ地震を想定した大分県の大規模地震時医療活動訓練(内閣府主催)に中津市民病院として参加しました。大分市や県南が活動の拠点となりましたが、当院では災害拠点本部を立ち上げ、別府市からのドクターへりによる患者受け入れ訓練などを行いました。さらに、病院独自の訓練として、模擬患者30名による、災害時の外来トリアージ訓練も実施しました。みなさん真剣で、実際に行うことでわかったことも多く、実りの多い訓練となりました。



地域連携会

平成30年8月9日(木)、講堂において、中津市介護支援専門員協議会との共催で、地域連携会を開催しました。市内の介護支援事業所や訪問看護ステーション、地域医療機関と当院の退院支援担当者合わせて61名の参加がありました。

今回の連携会では、介護保険サービス支援センター創生園の柳奈美さんより、「病院側が欲しかったと思われる情報が把握しきれていなかった事例について」と題しての事例発表があり、その後、「お互いが欲しい情報ってなに?」というテーマでグループワークを行いました。グループワークでは、発表事例を含め日頃の情報交換から、入院時・退院時の情報について活発な意見交換が行われました。

今後も定期的に開催することで、関係機関の担当者同士の顔の見える関係づくりが推進され、医療・介護・生活支援一体的に提供される地域包括ケアシステム構築の一助になればと思います。



がん化学療法学びのすすめ

平成30年8月18日(土)に、がん診療連携拠点病院主催の薬剤師向けの研修会として、第2回なかつ広域「がん化学療法学びのすすめ」を開催いたしました。

今年度は、昨年の参加者からの希望が多かった「ホルモン療法」を行いました。ホルモン療法は、病院のみならず、院外処方箋でも数多く処方される薬の一つです。長期間飲み続けることで起こる副作用を服薬指導から早く見つけ、医師に相談することが薬剤師には求められます。

当日は、24名が参加しました。国立がんセンターより橋本浩伸先生にお越しいただき、地域におけるがん治療について「薬剤師ができること」と題して講演を行っていただきました。地域の中でのがん患者さんを支える取り組みとしてこの研修会について、国としての方針・大分県への期待などについてお話をいただきました。

また、岩渕医師による前立腺がん治療、上ノ段薬剤師によるホルモン剤の注射の違いと副作用の講義を行いました。また、各グループに分かれて、実際に注射器のデバイスを用いた演習を行い、模擬の服薬指導を通じて副作用のチェック方法や副作用の対応方法の実習を実施しました。昨年は、聴講者として参加していただいた先生2名を今年度はファシリテーターになってもらい、指導を行う立場から研修会に参加して頂きました。

薬剤師が服薬指導を通じて、患者さんの副作用をチェックすることで、安心・安全ながん治療を地域全体で共通認識し、薬剤師のスキルアップを図つていけるように今後も当院主催の勉強会を開催していきます。



研修報告会

講演内容	日 時	講 師	
日本区域麻酔学会 第5回学術集会	5月17日	医師	中西 理
日本臨床腫瘍学会2018	5月10日	主任薬剤師	上ノ段 友里
第118回日本外科学会定期学術集会	6月14日	医長	倉光 絵梨奈
日本麻酔科学会第65回学術集会	8月 2日	医師	中西 理
第11回日本在宅薬学会学術大会	8月 9日	主任薬剤師	上ノ段 友里
第67回日本医学検査学会	8月16日	研究検査科技師長	高橋 渉
第54回日本周産期・新生児医学会学術集会		小児科部長	小杉 雄二郎
2018 重症度、医療・看護必要度評価者院内指導者研修	8月16日	看護師長	清原 三幸
		副看護師長	中村 めぐみ
		看護師	奥田 美穂
		看護師	平尾 祐基
		看護師	友松 厚志



外来診療担当医表

※非常勤医師については、記載しておりません。

診療科	曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
循環器内科	平林 優朗 小路 高史	久米 治	平林 優朗	小路 高史 久米 治	平林 優朗	平林 優朗
消化器内科	大森 薫 横田 昌樹	下川 雄三 大森 薫	梅野 成大	梅野 成大 下川 雄三	横田 昌樹	
糖尿病・内分泌内科	池田 元彦	岡田 淳子 池田 元彦	岡田 淳子 池田 元彦	岡田 淳子	岡田 淳子 池田 元彦	
血液内科	池田 元彦	池田 元彦	池田 元彦			池田 元彦
小児科	是松 聖悟 小杉雄二郎	佐脇 美和 秋本 竜矢	合志 光史 中嶋 美咲	小杉雄二郎	小杉雄二郎	
小児外科						担当医
脳神経外科	古賀 広道 井上 大輔	古賀 広道 (午後手術)	古賀 広道 井上 大輔	手術日	古賀 広道 井上 大輔	
消化器外科	甲斐成一郎 一万田充洋	折田 博之 永田 茂行	折田 博之 甲斐成一郎 一万田充洋	折田 博之 永田 茂行	甲斐成一郎	
呼吸器外科		福山 康朗 倉光絵梨奈			福山 康朗 倉光絵梨奈	
乳腺外科	武内 秀也		武末 文男	鴻江 俊治		
心臓血管外科	木村 龍範 嶋岡 徹	手術日	木村 龍範 嶋岡 徹	手術日 木村 龍範 (再診のみ)	木村 龍範 嶋岡 徹	
泌尿器科	岩渕 直人	岩渕 直人	手術日	岩渕 直人	岩渕 直人 (午後手術)	
産婦人科	松本 治伸 宮本 侑子 麻生 咲季	古川 雄一 宮本 侑子 山下 聰子	手術日	山下 聰子 宮本 侑子 麻生 咲季	松本 治伸 山下 聰子 麻生 咲季	
放射線科	日高 啓 眞鍋 裕介 糸山 昌宏					
歯科口腔外科	高橋 喜浩	高橋 喜浩 (新患のみ)	高橋 喜浩	高橋 喜浩 (再診のみ)	高橋 喜浩	

※1 小児科は上記医師が新患責任者です。新患責任者が担当者を決定します。新患責任者が診療を担当する訳ではありません。
 ※2 整形外科・耳鼻いんこう科はしばらく休診します。

外来診療案内

受付時間：午前8:30～午前11:00

休診日：土曜日・日曜日・祝日

年末年始(12月29日～1月3日)

※救急の患者さんやご予約の患者さんは、上記時間外でも対応させていただきます。

表紙…中津市民病院登山部

詳細については、2ページにて紹介しております。
ご覧下さい。

面会時間

平 日：午後1時～午後7時

土・日・祝日：午前11時～午後7時

面会時のお願い

- 当院では、患者さんとご面会の皆様のために面会室を用意しています。お気軽にご利用ください。
- 入院している患者さんの安静や診療の妨げにならないよう、決められた時間内にお願いします。
- 大勢の面会は、患者さんの安静になりますのでご遠慮ください。また、お子様は感染防止のうえからも特別な場合を除いてご遠慮ください。
- 病状によっては面会をお断りする場合があります。一日も早く回復していただくためご協力ください。



〒871-8511 大分県中津市大字下池永173番地
TEL:0979-22-2480(代表) FAX:0979-22-2481(代表)

中津市民病院 ゆりかご 検索